

令和 7 年度第 1 回 山城子どもの家運営委員会実施報告書

館 名	山城子どもの家	報告年月日	令和 7 年 5 月 1 5 日
報告者氏名	赤 木 眞	実施年月日	令和 7 年 5 月 1 4 日 18 時 00 分 ~ 18 時 40 分
出席委員	山田浩土、島 信弘、府川麻友美 一木詩乃、武井博久、鈴木哲平、 片之坂陽子、金井麻夕香（ 8 名 ）	欠席委員	内田温代、柳澤八重子 （ 2 名 ）

要旨

運営委員会は、次第に沿って村田担当長の進行で進められた。

1 開会

2 子どもの家運営委員委嘱式

令和 7 年度は、2 年任期の 2 年目のため変更のあった委員に青少年課長から委嘱状を交付した。

委嘱状を交付した委員

山田 浩土、島 信弘、一木 詩乃、武井 博久、鈴木 哲平

3 あいさつ

島津青少年課長があいさつを行った。

4 子どもの家運営委員及び職員自己紹介

出席委員及び職員がそれぞれ自己紹介を行った。

5 子どもの家運営委員について

事務局から資料の「平塚市子どもの家運営委員会の取扱いについて」の説明を行った。

6 委員長選出

前年度委員長は、変更があったため、委員の中から委員長の立候補者を募ったがいなかったため、事務局案として委員長は、旭南地区自治会連合会から選出の山田浩土さんを推挙し承認された。

副委員長は、前年度から継続である山城学区教育力ネットワーク協議会から選出の金井麻夕香さんに依頼した。

7 議題

山田委員長が進行を務めた。

(1) 利用状況報告

主事が資料 1 - 1 「平塚市山城子どもの家利用状況表」について、各年度の開館日数と臨時休館及び利用制限の状況を説明した。

資料 1 - 2 「各館 5 年間利用者推移及び山城 10 年間利用者推移」については、市内 4 館あるうち各年度とも山城子どもの家の利用が最も多いこと、10 年間の利用者推移では、令和元年度末から新型コロナウイルス感染症の影響により利用者が大きく減少したこと説明した。

資料 2 - 1 小学校中学校別グラフについては、各月とも山下小学校児童の利用が圧倒的に多く、中学校では、山城中学校の生徒の利用が一番多いことを説明した。

利用状況については、各委員から意見、質問等はなかった。

(2) 自主事業について（令和 6 年度報告及び令和 7 年度予定）

資料 3 平塚市山城子どもの家自主事業について、令和 6 年度「科学マジックショー」及び「遊びの広場」の実施内容や参加人数の報告を行った。また、令和 7 年度実施予定（案）の説明を行い各委員から質問等がなく実施予定が承認された。

(3) 令和 7 年度山城子どもの家留守家庭児童利用登録状況

資料 4 の 1 4 の 2 留守家庭児童対策事業について、平塚市の子どもの家留守家庭児童対策実施運営要綱に規定された、対象児童や利用許可人数を説明し児童の登録状況を報告した。

利用登録状況については、各委員から意見、質問等はなかった。

(4) その他

各委員から意見、質問等はなかった。また、事務局からその他議題や報告等はない。

8 閉会

以 上